

関東中学校体育連盟

新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン

令和2年9月1日
関東中学校体育連盟

1 はじめに

本ガイドラインは、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（日本スポーツ協会）及び「全国中学校体育大会実施上の COVID-19 感染拡大予防ガイドライン」（（公財）日本中学校体育連盟）に基づき、本連盟主催大会再開後の指針として作成しました。

各競技専門部におかれましては、本ガイドラインや各中央競技団体が作成する競技別のガイドライン等に従って感染拡大防止を徹底し、安全な大会運営に取り組んでいただきますようお願いいたします。

なお、本ガイドラインは、現段階で得られている知見等に基づいて作成しています。今後の知見の集積及び新型コロナウイルスの感染状況により、適宜見直すことがあり得ることにご留意ください。

2 大会開催に当たっての基本的考え方

大会の開催に当たっては、関東各都県の方針に従うことが大前提です。また、運動部活動が学校教育の一環であることを踏まえ、以下の条件が整うことを開催の条件とします。

- (1) 学校生活全般においては、文部科学省が示した「新型コロナウイルス感染症にかかる衛生管理マニュアル」に則した感染防止対策が徹底され学校教育活動が継続されていること
- (2) 運動部活動においては、各都県教育委員会が示した「運動部活動再開ガイドライン」等に即した活動が段階的に進められるとともに、大会2週間前からの体調管理、行動管理などを徹底して行っていること
- (3) 各競技に対応した「感染防止対策ガイドライン等」を作成し、細やかな感染予防対策を講じていること

3 大会開催時の感染防止策について

以下の内容は、本連盟がその運営に当たり留意すべき事項を包括的に取りまとめたものです。各競技専門部におかれましては、競技の特性等を勘案して、下記以外の感染拡大防止のための必要な取り組みを適宜盛り込んでいただきますようお願いいたします。

また、感染防止のため主催者が実施すべき事項や参加者が遵守すべき事項をチェックリスト化したもの（見本：別添1・2）を大会の受付場所等に掲示したり配付し、各事項が遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認することにより、参加生徒を含む大会関係者全員が感染防止のために取り組むことが必要です。

(1) 抽選会・監督者会議等における留意事項

- ① 抽選会は、必要最小限の人数による代理抽選を推奨する。
- ② 監督者会議等を実施する場合は、人と人との間隔ができるだけ2m（最低1m）空くようにする。

(2) 参加生徒・大会関係者への事前申し合わせ事項

- ① 開会式等は簡素化もしくは実施しない。
- ② 原則として無観客で開催する。ただし、選手1名につき保護者1名の観戦は可とする。
- ③ 大会に参加する生徒とその保護者は「同意書」（別紙4）に氏名記入、押印の上、所属校の校長に提出する。校長は「同意書」を確認の上、大会申込書に押印する。
- ④ 参加生徒及び引率者等は大会前2週間分の体調を「体調記録表」（別紙1）に記録し、健康管理を徹底する。
- ⑤ 引率責任者（顧問等）は、参加生徒から「体調記録表」を回収し、「学校同行者体調記録表」（別紙2）にまとめ、大会当日持参する。
- ⑥ 以下の事項に該当する場合は、大会に参加することができない。（大会当日に書面で確認を行う。）
 - ア 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- ⑦ 参加生徒を含む大会関係者は全員マスクを持参し、競技等実施時・飲食中を除いてマスクを着用すること。（熱中症等の健康被害が発生する可能性が高い場合は外させる。）
- ⑧ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ⑨ 手洗い後に手を拭くためのマイタオルを持参すること。
- ⑩ 飲食物やタオルは個々に用意し、共用しないこと。
- ⑪ 競技等実施時を除いて、人と人との距離を確保すること。（できるだけ2mを目安に、最低1m）
- ⑫ 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
- ⑬ 大会（試合）前後のミーティング等においても、三つの密を避けること。
- ⑭ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。
- ⑮ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

(3) 大会会場で主催者が準備・実施すべき事項

1) 手洗い場所

- ① 石鹸（ポンプ型が望ましい。）を用意すること。
- ② 手洗いに関するポスター（「手洗いは30秒以上」等）の掲示をすること。
- ③ 手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意すること。

2) 更衣室、休憩・待機スペース

- ① 広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密にならないようにすること。
- ② ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する人数を制限する等の措置を講じること。
- ③ 室内またはスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）については、こまめに消毒すること。
- ④ 換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮すること。

3) 洗面所

- ① トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒すること。
- ② トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示すること。
- ③ 石鹸（ポンプ型が望ましい。）を用意すること。
- ④ 手洗いに関するポスター（「手洗いは30秒以上」等）の掲示をすること。

4) 飲食

- ① 飲食物を手にする前に、手洗い、手指消毒を行うよう声を掛けること。
- ② 飲食場所は広さにゆとりを持たせ、他の者と密にならないようにすること。
- ③ 飲食は必要最小限にとどめ、指定場所以外では行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにするよう指導すること。
- ④ 飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外（例えば走路上）に捨てないように指導すること。
- ⑤ 参加生徒の飲食は参加校の責任においてさせるとともに、ゴミはすべて持ち帰らせること。

5) 会場

- ① 室内で行う場合は、密閉空間とならないよう換気設備を適切に運転したり、定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行うこと。

6) ゴミの廃棄（ゴミは持ち帰りが原則）

- ① 万が一ゴミを回収する際にはマスクや手袋を着用し、鼻水、唾液等が付いたゴミはビニール袋に入れて密閉して処分すること。
- ② 作業後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒すること。

7) その他

- ① 唾や痰をはくことは極力行わないよう指導すること。

(4) 大会当日の受付時の留意事項

- ① 受付窓口には、手指消毒剤を設置すること。
- ② 人と人が対面する場所は、アクリル板、透明ビニールカーテン等で遮蔽すること。
- ③ 引率責任者（顧問等）に「学校同行者体調記録表」（別紙2）の提出を求め、体調の確認をすること。
- ④ 「学校同行者体調記録表」（別紙2）に記載された者以外の来場者（大会運営役員、補助役員、保護者等）に「来場者体調記録表」（別紙3）の記入を求め、体調の確認をすること。
- ⑤ 発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入場しないよう呼び掛けること。（状況によっては、発熱者を体温計などで特定し入場を制限することも考えられる。）
- ⑥ 参加者がマスクを準備しているか確認すること。
- ⑦ 競技等実施時・飲食中を除いてはマスクの着用を求めること。（熱中症等の健康被害が発生する可能性が高い場合は外させる。）

(5) 参加生徒または顧問（関係指導者）の感染が判明した場合の対応

1) 大会前

- ① 当該参加生徒、顧問、濃厚接触者と特定された者の出場（入場）は認めない。
- ② 団体競技においては、参加申し込み後の選手変更を認める。
- ③ 個人競技においては、欠場とする。

2) 大会期間中

- ① 発熱等の症状を訴える参加生徒を確認した場合は、保護者に迎えに来てもらい速やかに帰宅させる。

3) 大会後

- ① 感染者の所属する学校や行政機関の指示に従う。
- ② 当該の競技専門部は、速やかに事故報告書を作成し、関東中体連事務局と感染者が参加した大会当日に会場内にいたすべての者に連絡をする。

(6) その他

- ① 会場への移動等は、各学校で責任をもって行き、集団感染のリスク（3密の条件）を避けること。
- ② 万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取り扱いに十分注意しながら、「学校同行者体調記録表」（別紙2）と「来場者体調記録表」（別紙3）は期間を定めて（1か月以上）保存しておくこと。
- ③ 大会後に参加者から新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合や、地域の生活圏において感染拡大の可能性が報告された場合の対応方針について、施設の立地する自治体の衛生部局とあらかじめ検討しておくこと。
- ④ 各競技専門部は、本ガイドライン及び中央競技団体で作成したガイドラインを基に、競技の特性等を勘案して独自のガイドライン及びチェックリスト等を作成すること。
- ⑤ 今後、社会情勢が大きく変化し、通常の世界生活に戻るなどした場合の対応は、上記の限りではない。

第50回関東中学校陸上競技大会 新型コロナウイルス感染拡大防止対策



関東中学校体育連盟「関東中学校体育連盟新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」並びに（公財）日本陸上競技連盟の「JAAF 陸上競技活動開催のガイダンス（第4版）」を遵守するとともに以下の感染症対策についてご理解・ご協力ください。

1. 大会に関わる全ての方の遵守事項

- (1) 感染者、濃厚接触者、感染疑いのある者については参加することができない。
- (2) 大会前1週間の体調チェックを行い、体調記録表【別紙1】に記入する。来場中は常時【別紙1】を提示できるように保持するとともに、提出書類【別紙2】または【別紙3】に転記して日ごとに提出すること。尚、当日の検温で37.5℃以上の場合や、感染拡大の恐れのある際には参加及び入場を認めない。
- (3) 手洗い・手指の消毒を行うこと。
- (4) 身体的距離（フィジカルディスタンス）を確保すること。
- (5) マスクは常時着用する。（飲食・運動時以外。ただし、気温が31℃以上の環境においてマスクの着用はせず3密回避、フィジカルディスタンスの確保等の感染症予防対策を徹底する）
- (6) 飲食の際は他の人と距離を開け、向かい合わず、話をしない。
- (7) 声を出しての応援、集団での活動、近距離での会話を避けること。
- (8) 新型コロナウイルス接触確認アプリ等を積極的に活用する。
- (9) 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者（大会実行委員会）に報告すること。

2. 来場制限および入場方法について

- (1) 来場制限数については、主競技場収容人数の約50%（7,500人）を上限とする。
なお、感染状況により、来場制限を変更する場合もある。
- (2) 来場制限実施方法・受付場所・時刻
受付場所にて健康状態を確認し、次のものを配布する。大会会場内では、常に見えるところに装着していること。所持・明示していない者は会場に入ることができない。
8日（月）…体調確認ができた者にADカードを渡す。
9日（火）…体調確認ができた者のADカードの所定の位置にシールを貼り付ける
10日（水）…体調確認ができた者のADカードの所定の位置にシールを貼り付ける
※ADカードの代わりに生徒役員は指定の帽子、観戦者は当日指定のリストバンド（ADカードのシールの色）とする。

ア) 大会役員・競技役員 【受付場所：競技場正面入り口 TIC】

◆受付時刻 8日 9:00~17:00 / 9日 7:15~17:40 / 10日 6:30~15:45

- ① 来場前1週間の体調の記録を体調記録表【別紙1】にて行う。
- ② 来場日毎に【別紙1】の内容を来場者体調記録表（個人用）【別紙3-1】に記録して受付に提出する。
- ③ 【別紙3-1】と引換えに、初日にはADカードを受け取り、2日目以降にはADカードに貼るシールを受け取る。ただし、大会1日目・2日目が来場初日の場合は、ADカードとその日のシールの両方を受け取る。配布されたシールをADカードの日付の欄に貼り付け、ADカードを着用する。
- ④ 引率を兼ねている者は後述ウ)の通り体調確認を行い、ADカードを受け取り着用する。

イ) 生徒役員・生徒役員の引率（競技役員を兼ねる）【受付場所：競技場正面入り口 TIC】

◆受付時刻 9日 7:15~10:30 / 10日 6:30~8:00

- ① 来場前1週間の体調の記録を体調記録表【別紙1】にて行う。
- ② 引率者は、来場日毎に【別紙1】の内容を、学校同行者体調記録表【別紙2】に記録して受付に提出する。
- ③ 学校同行者体調記録表【別紙2】と引換えに、生徒役員に指定の帽子を配付する。生徒役員は会場内では帽子を着用する。（2日目以降の健康チェックができれば、その日のリストバンドを着用する）
- ④ 引率者も同様に【別紙2】で体調確認を行い、ア)③と同様にADカードやシールを受け取り、着用する。

ウ) 都県陸上競技専門部員・視察員【受付場所：代表者は競技場正面入り口 TIC・その他は都県で指定した場所】

◆受付時刻 8日 9:00~17:00 / 9日 7:15~17:40 / 10日 6:30~15:45

- ① 各都県陸上競技専門部員は、事前に申込書に記載した5名程度とするが、各都県で選手等の受付にさらに人数が必要であれば、その旨を申込書に記入して大会事務局に提出する。
- ② 視察員については、都県委員長を通じて、必要な人数を事務局に申し出る。
- ③ 来場前1週間の体調の記録を体調記録表【別紙1】にて行う。
- ④ 来場日毎に【別紙1】の内容を都県でまとめ、代表者が来場者体調記録表(団体用)【別紙3-2】に記録して受付に提出する。
- ⑤ 【別紙3-2】と引き換えに、ア) ③と同様に人数分のADカードやシールを受け取る。また、初日は都県の選手の受付の際に必要なADカード、シールをまとめて受け取る。
- ⑥ 代表者は都県で指定した場所で、健康状態が確認できている他の専門部員や視察員に、ADカードとその日に必要なシールを配る(8日はカードのみ)。ア) ③同様にADカードを着用する。

エ) 本大会にエントリーした選手・監督・引率者(学校関係者)【受付場所：各都県で指定された場所】

◆受付時刻 各都県で指示された時刻

- ① 選手(生徒)は、事前に保護者から【別紙4】を所属校の校長に提出(【別紙4】は各校にて保管する)し、申込書に記載された者のみとする。
- ② 顧問は参加校1校に対して監督1名・引率者1名以内とする。
- ③ 来場前1週間の体調の記録を体調記録表【別紙1】にて行う。
- ④ 来場日ごとに【別紙1】の内容を学校同行者体調記録表【別紙2】に記録して都県担当者に提出する。
- ⑤ 【別紙2】と引換えに、ア) ③と同様にADカードやシールを受け取り、着用する。

オ) 競技観戦者(申し込まれた選手の家族のみ※未就学児除く)【受付場所：バックスタンド6・7ゲート】

◆受付時刻 8日 入場不可 / 9日 11:30~17:40 / 10日 8:30~15:45

- ① 8月9日(火)10日(水)のみとし、当日出場する選手の家族のみとする。(4人程度)
- ② 来場前1週間の体調の記録を体調記録表【別紙1】にて行う。
- ③ 来場日ごとに受付でどの選手の家族か確認の上、来場者体調記録表(個人用)【別紙3-1】または来場者体調記録表(観戦団体用)【別紙3-3】と引換えにリストバンド(当日のみ有効)を受け取る。
- ④ リストバンドは、手首に限らず、大会役員・競技役員から見やすいところに着ける。
- ⑤ 観戦は、バックスタンドのみとし、選手との接触は必要最低限とする。

カ) 大会関係業者 【受付場所：競技場正面入り口 TIC】

◆受付時刻 8日 9:00~17:00 / 9日 7:15~17:40 / 10日 6:30~15:45

- ① 来場日ごとに、「ウ) 都県陸上競技専門部員・視察員」と同様に代表者が全員分の体調確認と受付を行い、必要となるADカード、シールをまとめて受け取り、着用する。

3. 必要携帯品

- (1) マスク…原則として、飲食時・運動時以外は着用すること。
- (2) 体温計…健康観察用に、各チームまたは個人で持参すること。
- (3) 手指消毒液…各都県・学校ベンチに常備し、手指消毒の励行をすること。
- (4) 個人用シート…ストレッチ等で直接地面に接触しないようにするために使用すること。
- (5) 常備用タオル…こまめに手洗い及び洗顔時に使用すること。他人との共用は避けること。
- (6) ゴミ袋…本大会はゴミ箱を設置しない。ゴミの持ち帰り用として準備すること。
- (7) 【別紙1】体調記録表(1人1枚)

【別紙2】学校同行者体調記録表(各校1~3枚 必要日数分)

【別紙3-1】来場者体調記録表(個人用)
【別紙3-2】来場者体調記録表(団体用)
【別紙3-3】来場者体調記録表(競技観戦団体用)

*【3-1~3】のどれかを提出
(各個人または団体で必要日数分)

【別紙4】同意書 ※大会前に学校長に提出、携帯不要。(選手1人1枚)

4. 入退場口・入退場可能時刻(AD規制)

(1) 本競技場(レモンガススタジアム平塚)

◆受付時刻 8日 10:00~17:00 9日 7:30~17:40 10日 6:45~15:45

ア) 競技場入退場口 → 競技場開放時の練習(選手・監督・引率) / 南北招集所(選手のみ)

- ① 南マラソンゲート(フィニッシュライン側)
- ② 北マラソンゲート(100mスタート側)

- イ) メインスタンド入退場口 … 中央 ゲート (選手・監督・引率)
- ウ) サイドスタンド入退場口 … 5・8 ゲート (選手・監督・引率)
- エ) バックスタンド入退場口 … 6・7 ゲート (選手・監督・引率・競技観戦者*リストバンド)
*バックスタンドでの競技観戦者は9日11:30~17:40, 10日8:30~15:45

(2) 練習会場・待機場所 (選手・監督・引率) *別紙「会場関係注意事項」を参照すること。

ア) 第1練習会場 (平塚中等教育学校) … 競技場側園路

◆受付時刻 8日 10:00~17:00 9日 8:30~17:00 10日 7:00~16:15

イ) 第2練習会場 (大原小学校) … 競技場側園路

◆受付時刻 8日 10:00~17:00 9日 8:30~17:00 10日 7:00~14:00

ウ) 第3練習会場 (トッケイセキュリティ平塚総合体育館) … 体育館入口

*フロア: 練習会場/ギャラリー: 待機場所 *室内履き (外履きを入れる袋) が必要

◆受付時刻 8日 10:00~17:00 9日 9:00~17:00 10日 9:00~15:30

5. 記録の発表について

- (1) 記録・番組編成の掲示は行わない。公式記録についてはアナウンス及び大型映像で発表後、Webに掲載する。URLについては、プログラムに掲載する。
- (2) 記録の速報・正式結果については、大型映像で発表する。

6. 表彰について

- (1) 競技終了後、表彰を受ける選手は係員の誘導に従い、入賞者待機場所に移動、待機する。服装は、ユニフォームではなく、都県指定または学校指定の服装とし、商標等について注意する。待機場所でのインタビューは不可とする。
- (2) 表彰終了後も、係員の誘導に従って退場する。その際、メディアからインタビューを行う場合がある。インタビューを受けられない場合は、都県委員長を通して事前に大会実行委員会事務局まで連絡しておくこと。

7. 開会式について

- (1) 日時 令和4年8月9日 (火) 11時30分~
- (2) 会場 レモンガススタジアム平塚
- (3) その他 参加希望選手はメインスタンドに間隔を空けて着席

8. 閉会式について

- (1) 日時 令和4年8月10日 (水) 15時45分~
- (2) 会場 レモンガススタジアム平塚
- (3) その他 参加希望選手はメインスタンドに間隔を空けて着席

9. テント・シートについて

「会場関係注意事項」を参照すること。

10. のぼり旗・応援横断幕の設置について

「会場関係注意事項」を参照すること。

11. ゴミについて (持ち帰りの徹底)

- (1) 本大会はゴミ箱の設置をしない。必ず各自でゴミ袋を用意し、ゴミは全て持ち帰ること。なお、近隣の店舗等に絶対に捨てないこと。
- (2) 注文した弁当のゴミについては14時00分までに正面入口の配付場所に返却すること。

12. 落とし物・忘れ物について

大会期間中のみ大会実行委員会事務局で保管する。なお、感染症拡大防止の観点から、大会終了翌日に破棄する。

※忘れ物にお気づきの際は、都県専門部員を通じて実行委員会事務局にご連絡ください。

13. 申込後に大会が中止になった場合の対応について

- (1) 参加料及びアスリートビブス代等は理由の如何に関わらず返金しない。
- (2) 宿泊・弁当のキャンセルについては、「宿泊・弁当要項」の規約に準じて対応する。

第50回関東中学校陸上競技大会 競技観戦に来られるみなさま



本大会は新型コロナウイルス感染拡大防止対策に基づいて、制限の中で実施されます。次の注意事項をお読みいただき、本大会が選手・関係者みなさまにとって安心・安全で、記録と心に残る大会になるよう、ご協力をお願いします。

1. 会場に入ることができる方

次の①～⑥の条件にあてはまる、

- ・申込時に登録された監督・引率者・選手
- ・大会本部が認めた大会役員・競技役員・生徒役員・大会関係業者
- ・事前に確認ができて各都県陸上競技専門部員
- ・大会に申し込まれた選手の家族4人程度…競技観戦者

のみ、大会会場に入ることができる。

- ① 過去1週間、発熱（概ね37.5℃以上）がない
- ② 過去1週間、せき、のどの痛みなど風邪の症状がない
- ③ 過去1週間、だるさ、息苦しさがない
- ④ 過去1週間、味覚や嗅覚の異常がない
- ⑤ 過去10日以内に、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない
- ⑥ 過去14日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がない

2. 大会に関わる全ての方の遵守事項

- (1) 感染者、濃厚接触者、感染疑いのある者については参加することができない。
- (2) 大会前1週間の体調チェックを行い、体調記録表【別紙1】に記入する。来場中は常時【別紙1】を提示できるように保持するとともに、提出書類【別紙2】または【別紙3】に転記して日ごとに提出すること。尚、当日の検温で37.5℃以上の場合や、感染拡大の恐れのある際には参加及び入場を認めない。
- (3) 手洗い・手指の消毒を行うこと。
- (4) 身体的距離（フィジカルディスタンス）を確保すること。
- (5) マスクは常時着用する。（飲食・運動時以外。ただし、気温が31℃以上の環境においてマスクの着用はせず3密回避、フィジカルディスタンスの確保等の感染症予防対策を徹底する）
- (6) 飲食の際は他の人と距離を開け、向かい合わず、話をしない。
- (7) 声を出しての応援、集団での活動、近距離での会話を避けること。
- (8) 新型コロナウイルス接触確認アプリ等を積極的に活用する。
- (9) 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者（大会実行委員会）に報告すること。

3. 競技観戦者についての確認事項

(1) 競技観戦者の範囲と人数

競技観戦者として会場に入ることができるのは、大会に申し込まれた選手の家族4人程度とする。ただし、未就学児を除く。

(2) 事前の準備

あらかじめ、顧問の先生から【別紙1】体調記録表、【別紙3-1】来場者体調記録表（個人用）または、【別紙3-3】来場者体調記録表（競技観戦団体用）を必要数、受け取っておく。
来場前1週間の体調の記録を体調記録表【別紙1】にて行っておき、来場日ごとに受付をする。

*【別紙1】 …1人1枚 事前に記入し、当日携行する。

*【別紙3-1】 …家族1人で来るときに使用する。

1人1枚または2枚（当日の体調を記入し、1日1枚提出する。）

*【別紙3-3】 …家族1人～4人で来るときに使用する。

1人～4人で1枚または2枚（当日の体調を記入し、1日1枚提出する。）

(3) 受付場所・観戦場所

レモンガススタジアム平塚競技場の第6ゲートまたは第7ゲートから入場し、バックスタンドから観戦する。 *メインスタンド・サイドスタンド・競技場への入場できません。

(4) 入場可能日時

選手が出場する日のみとする。

① 大会1日目 8月 9日（火） 11：30～17：40

② 大会2日目 8月10日（水） 8：30～15：45

他の日時に入場することはできない。

(5) 受付方法

① 入場する日の体調を確認し、来場者体調記録表（個人用）【別紙3-1】または来場者体調記録表（競技観戦団体用）【別紙3-3】を記入する。

② 受付場所でどの選手の家族か申し出て、（都県名・選手氏名・種目）記入した【別紙3-1】または【別紙3-3】と引換えにリストバンド（当日のみ有効）を受け取る。

③ リストバンドを、手首に限らず、大会役員・競技役員から見やすいところに着けて入場する。

(6) 注意事項

① 観戦は、バックスタンドのみとし、選手との接触は必要最低限とする。

② シート等を使用しての場所取りはできない。

③ 棒高跳ピット横のスタンドに設置されたコーチングボックスに競技観戦者は入れない。

④ 座席は前後左右1人以上の間隔を空け、譲り合って使用する。

⑤ マスクは常時着用する。（飲食以外。ただし、気温が31℃以上の環境においてマスクの着用はせず3密回避、フィジカルディスタンスの確保等の感染症予防対策を徹底する）

⑥ 飲食の際は他の人と距離を開け、向かい合わず、話をしない。

⑦ 声を出しての応援、集団での活動、近距離での会話を避けること。

⑧ 新型コロナウイルス接触確認アプリ等を積極的に活用する。

⑨ 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者（大会実行委員会）に報告すること。

⑩ 退場後、再入場する際はリストバンドを受付で見せる。リストバンドは当日のみ有効。

⑪ のぼり等については「会場関係注意事項」を守って使用すること。

⑫ 写真・動画撮影については、「撮影に関するお願い」の注意を守って行うこと。